

千葉県市川健康福祉センター発 いちうら感染症情報

「2023-12月①」 定期号

2023年12月14日配信

平素より地域の感染症対策にご協力いただきありがとうございます。

- ・医療機関向け情報には(医)を、一般施設向け情報には(一)をつけています。
- ・2023年第47週：11月20日～11月26日、第48週：11月27日～12月3日、第49週：12月4日～12月10日です。

ご覧いただく際に参考にしていただければ幸いです。

12月号第1回目の配信となります。原則毎月第2・4木曜日に配信し、新たな通知や感染症情報等がある場合、随時臨時号を配信いたします。

1



全数報告感染症情報

※市川保健所管内の直近5週分の感染症発生動向状況は、メールの添付資料（「2023.45週～49週」.pdf）をご確認ください。

●管内の状況（報告のあった疾患のみ掲載しています）

2023年第47週、第48週、第49週

二類感染症	3週分	累計（年）
結核	4	76
三類感染症	3週分	累計（年）
腸管出血性大腸菌感染症	2	22
四類感染症	3週分	累計（年）
レジオネラ症	1	7

五類感染症	3週分	累計（年）
急性脳炎	1	2
後天性免疫不全症候群	1	9
侵襲性肺炎球菌感染症	1	6
梅毒	3	28

2



発生動向トピックス

●11月28日付けで、厚労省より「中華人民共和国における小児の呼吸器感染症の増加について」情報提供がありました。

原因として、季節性インフルエンザウイルス、肺炎マイコプラズマ、RSウイルス、アデノウイルス等が報告されています。なお、最近一か月以内に中国渡航歴のある方で発熱や呼吸器症状を有する方の診察時において、原因が明らかではない肺炎症例を認めた場合などにおいては、必要に応じて調査の実施等を行いますので、当保健所へご連絡をお願いいたします。

詳細については、メールに添付しております資料をご参照ください。



●腸管出血性大腸菌感染症の発生届が多くなっています。

2023年第47週に県内医療機関から8例の発生届があり、本年累計は135例となりました。また、2023年は47週までに溶血性尿毒症症候群が3例報告されています。**当保健所管内の発生届数は、48週までに22件となりました。**

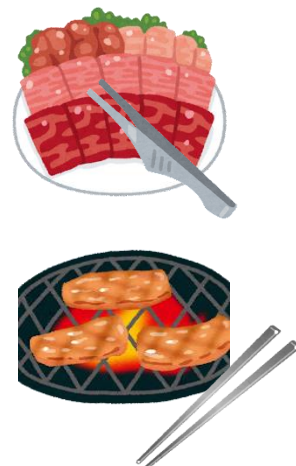
腸管出血性大腸菌感染症の原因菌は、ベロ毒素を産生する大腸菌です。症状は、無症状から軽度の下痢、激しい複数かつ頻回な水様便、さらに著しい血便とともに重篤な合併症を起し死に至るものまで様々です。

予防方法は、**食肉類は中心部までよく加熱する**（中心部が75度1分以上の加熱）、**生肉を取り分ける箸やトングと焼きあがった肉を取り分けたり食べたりする箸やトングを使い分けることが重要です。**また、排便後や食前はもちろんのこと、特に下痢をしている乳幼児や高齢者の排泄介助の際には、使い捨ての手袋を用い、終了後には石鹸と流水でよく手を洗いましょう。

参考・引用

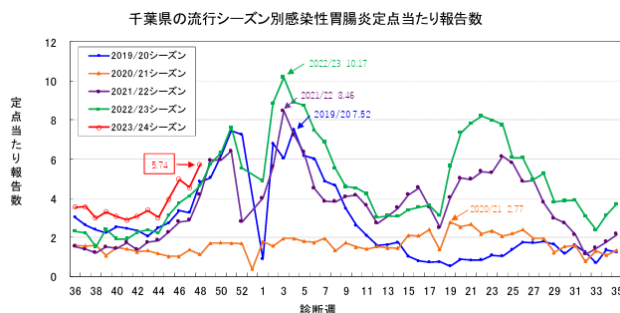
千葉県：腸管出血性大腸菌について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/denshikan/choukan.html>



●感染性胃腸炎の定点当たりの報告数が増加傾向です。感染対策を行いましょう。

2023年第48週に県内の定点医療機関より報告された報告数が、5.74（人）へ増加傾向となっています。今シーズンは、過去5シーズンで最も高い定点当たり報告数が続いています。**当保健所管内でも、社会福祉施設でノロウイルスによる集団発生の報告がありました。**



ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒

は、1年を通して発生していますが、特に冬季に流行するため、今後の発生動向に注意が必要です。

感染対策は、**石鹸と流水による手洗いの励行、嘔吐物・糞便等の迅速かつ適切な処理が重要**です。特に、**吐物や糞便の付着箇所は、適切な範囲(嘔吐では、嘔吐中心部より半径2m)への0.1%の次亜塩素酸ナトリウムによる消毒**が必要です。

施設等におかれましては、同様の症状を呈する方が複数名発生した場合には、市川保健所にご相談ください。

参考・引用

千葉県：感染性胃腸炎発生状況 2023年48週

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202348kansenseiicyoen.pdf>

千葉県：【ノロウイルス】感染症予防のための情報提供について（令和5年10月30日報道発表）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2023/norosyudan051030.html>

厚労省：ノロウイルスに関するQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html



●**咽頭結膜熱の定点当たり報告数が過去最高値となりました。**

県内の小児科定点医療機関から報告された定点当たり報告数が、3.96（人）となりました。現行の感染症が施行された1999年以降で初めて、国が定める警報3.0（人）を上回りました。

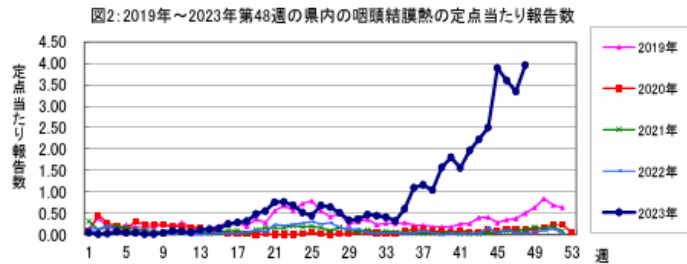
咽頭結膜熱は、アデノウイルスを原因とする急性ウイルス性感染症です。

接触や飛沫により感染をするため、**こまめな手指衛生対策等による感染対策が重要**です。通常のアルコールでは、十分な消毒効果を期待できないため、注意が必要です。

参考・引用

厚労省：IDWR 感染症週報 2023 年第 46 週

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/idwr/IDWR2023/idwr2023-46.pdf>



3



インフルエンザ感染症

●**12月13日付けで、千葉県からインフルエンザ警報が発令されました。**

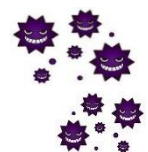
県内における、2023年第49週のインフルエンザ定点医療機関当たり患者報告数が32.89（人）となり、国が定める警報基準値としている30.00(人)を上回ったため、インフルエンザ警報が発令されました。詳細につきましては、別添のPDFをご参照ください。

●**定点報告数(下図)は2023年第47週、第48週、第49週における定点各医療機関からのインフルエンザ報告数をまとめたものです。**

＜市川保健所管内インフルエンザ発生状況＞

	A型	B型	A+B型	AorB型※	臨床診断
報告数	881	2	0	0	9

(人)



※型非鑑別キット

(医療機関からの型報告なく不明な288例を除く)

●**臨時休業週報数(下図)は、2023年第47週、第48週、第49週における学校等欠席者・感染症情報システムからの学級・学年閉鎖等をまとめたものです。**

第47週

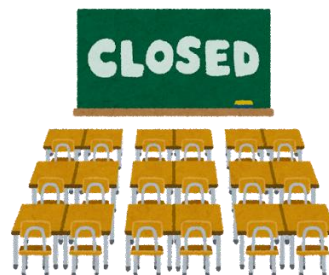
	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数	計
保育所	0	0	0	0
幼稚園	1	5	29	35
小学校	0	0	8	8
中学校	0	0	0	0
高等学校	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
計	1	5	37	43

第48週

	休校数	学年閉鎖校数	学級閉鎖校数	計
保育所	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0
小学校	1	0	16	17
中学校	0	0	5	5
高等学校	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
計	1	0	21	22

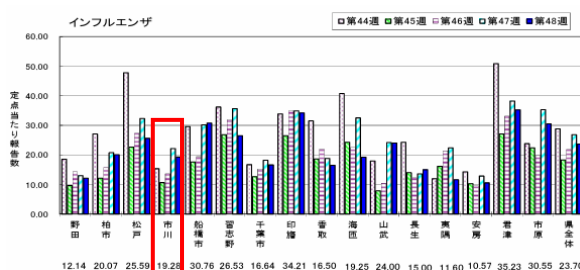
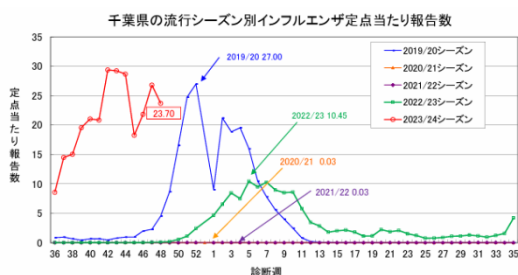
第49週

	休校数	学年閉鎖 校数	学級閉鎖 校数	計
保育所	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0
小学校	0	1	15	16
中学校	0	0	1	1
高等学校	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
計	0	1	16	17



●インフルエンザによる報告数は減少傾向です。

第48週の県全体の定点当たり報告数は、23.70(人)でした。報告数の多かった地域は、保健所管内別で、君津 35.23(人)、印旛 34.21(人)、船橋市 30.76(人)となりました。市川管内の報告数は前週より減少して、19.28(人)となりました(図2)。



2023年第48週に県内で報告のあった4354例のうち、A型4095例、B型20例とA型が多いです。

インフルエンザを予防する一般的な方法としては、以下があげられます。

- ①手洗い、手指衛生
- ②マスクの着用を含む咳エチケット（特に、通院時や高齢者施設を訪問するとき）
- ③室内の換気
- ④適度な湿度の保持
- 必要に応じて
- ⑤人混みや繁華街へ外出を控える
- ⑥ワクチン接種

さらに、施設内では流行時に健康観察の強化、手洗いの徹底、咳エチケットにご留意ください。

千葉県:インフルエンザ発生状況 <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202348influenza.pdf>

4



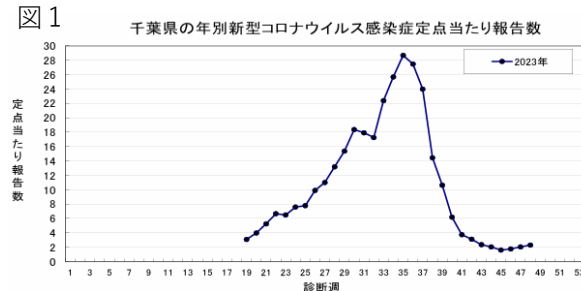
新型コロナウイルス感染症

●定点医療機関による感染者数の報告は増加傾向です。

第48週の県全体の定点当たり報告数は、2.30(人)でした(図1)。報告数が多かった地域は、保健所管内別で君津 3.77(人)、印旛 3.75(人)、海匝 3.75(人)となりました。

市川管内の報告数も、前週から大幅に増加して2.39(人)となっています(図2)。

図1



新型コロナウイルス感染症を予防する一般的な方法は、インフルエンザを予防する方法と同様になります。

【参考・引用】

千葉県:新型コロナウイルス感染者の発生状況

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202348covid19.pdf>

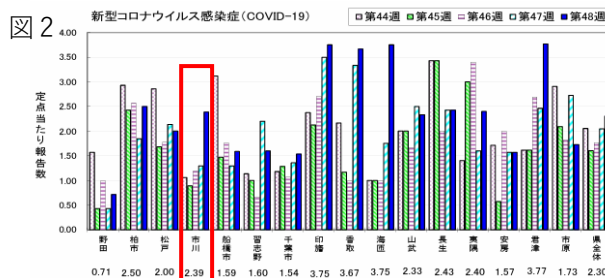
首相官邸:感染症対策へのご協力をお願いします(手洗い・咳エチケット) <https://corona.go.jp/prevention/pdf/kansen.pdf>

国立感染症研究所:新型コロナウイルス感染症サーベイランス速報・週報:発生動向の状況把握

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2484-idsc/12015-covid19-surveillance-report.html>

厚労省:新型コロナウイルス感染症 一般向け Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html



5



お知らせ

HIV 抗体検査実施予定日

検査実施日：1月4日 13:30～

(予約開始日は、12月25日 9時～)

検査内容：HIV、梅毒、クラミジア、淋菌、B型肝炎、C型肝炎

問い合わせ・予約方法：市川保健所疾病対策課 電話にて要予約

* 検査実施に関する詳細、他日程につきましては、ホームページをご覧ください。

市川保健所: HIV 抗体検査・肝炎ウイルス検査のご案内

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-ichikawa/kenkousoudan/hiv.html>

千葉県では、休日街頭 HIV 検査も実施しております。検査実施に関する詳細、他日程につきましては下記のホームページをご覧ください。

千葉県: 休日街頭 HIV 検査 <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kansenshou/kyuujitu.html>

最後に

- 登録アドレスの廃止、変更等は下記アドレスまでご連絡をお願いします。
- いちら感染症情報は、毎月第2・4木曜日を配信予定としていますが、事情により配信が遅れる場合があることをご了解ください。
- いちら感染症情報の内容は主に公的機関の情報を基に作成し、できる限り最新で正確な情報発信に努めておりますが、各登録機関の責任においてご利用ください。
- また、メールの安全性についても千葉県の情報セキュリティ対策により安全性の確保を図っておりますが、各登録機関におかれましてもセキュリティ等の注意をお願いいたします。

【配信元】

千葉縣市川健康福祉センター（市川保健所）

いちら感染症情報

ichiurainf@pref.chiba.lg.jp

